

行政区長会議を開催



↑平成28年度の重点事業の説明を受ける行政区長

4月28日、広野町公民館大会議室で、平成28年度の行政区長会議を開催しました。遠藤町長があいさつし、各課長が平成28年度の重点事業などを説明しました。

額賀自由民主党東日本大震災復興加速化本部長が来町



↑額賀本部長に要望書を提出する町長と正副議長

5月11日、自由民主党の額賀福志郎・東日本大震災復興加速化本部長、復興庁幹部の一行が広野町を訪れ、遠藤町長や黒田議長らと懇談し、ひろのてらすや広野駅東側開発地区を視察しました。町長は、額賀本部長に対して町の現状を説明し、①賠償に代わる新たな支援制度について、②特急列車の運行再開について、③浄水施設への財政支援について、④農業用ため池の除染とフォローアップ除染の着実な実施について、⑤新たなエネルギー産業の創出による復興の加速化について、⑥風評払拭及び風化防止について、⑦「防災拠点・道の駅ひろの」の整備について、⑧常磐自動車道全区間の早期4車線化について要望しました。

鈴木紀昭前議会議長が自治功労知事表彰を受賞



↑受賞報告に訪れた鈴木前議長（中央）

5月17日、鈴木紀昭前広野町議会議長が広野町役場を訪れ、福島県知事より自治功労知事表彰を受賞したことを、遠藤町長と黒田議会議長へ報告しました。

遠藤町長と黒田議会議長は、鈴木前議会議長の長年の功績を称え、お祝いを述べました。

命と暮らしを守る道づくり全国大会に出席



↑道路整備促進期成同盟会全国協議会全国大会のようす

5月19日、東京都で開催された道路整備促進期成同盟会全国協議会「命と暮らしを守る道づくり全国大会」に出席しました。

同協議会には石井国土交通大臣をはじめ、全国の首長ら約500人が参加しており、遠藤町長は、常磐自動車道の完全4車線化と東北道と常磐道のダブルネットワークの構築について発言しました。

広野町の特産品を届けます



↑自然豊かな広野町で育った米とみそ

広野町へふるさと応援寄付金を3万円ご寄付いただいた方へ自然豊かな広野町で育った特別栽培コシヒカリ精米60kg（20kg（10kg×2袋）を、11月、1月、3月の三回に分けてお届けします。大豆の無添加みそ1kgのセット（みそは12月に発送いたします）で、広野町の特産品2品をお届けいたします。

広野町とあぶくま信用金庫の地域密着総合連携協定に関する協定を締結



↑太田あぶくま信用金庫理事長と握手を交わす町長

4月25日、広野町はあぶくま信用金庫と地域密着総合連携協定を締結しました。

締結式には、遠藤町長、太田あぶくま信用金庫理事長、山本広野町商工会副会長らが出席し、それぞれ挨拶しました。

この協定の締結は、広野町およびあぶくま信用金庫が相互かつ緊密に連携することにより、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進し、地域活性化および住民サービスの向上に資することを目的としています。

ニツ沼ふれあいフェスタを開催



↑催し物を楽しむ参加者

5月3日、ニツ沼総合公園でニツ沼ふれあいフェスタを開催しました。好天に恵まれて、いわき市や県外からも大勢の家族連れが訪れ、お笑いコンビ「ぺんぎんナッツ」のライブやバルーンアートのショー、飲食物などの物販で楽しみました。

熊本県へ義援金を寄付



↑義援金の目録を手渡す町長

5月19日、遠藤町長は熊本県東京事務所を訪ね、渡邊事務所長へ義援金の目録を手渡しました。

義援金は、広野町役場や広野町振興公社に設置した募金箱に入れられたもののほか、募金箱に入りきれないほどの善意を役場に直接持参されたものを合わせ、合計1,416,400円となりました。

皆様からの温かい心遣いをしっかりと届けてきました。